

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

宮津保育園発！ 幼保小中一貫教育プロジェクト

宮津保育園では、幼保小中一貫教育プロジェクトの『それぞれの段階で、それぞれの責任を果たしていく』『幼児期に身に付けるべきことは確実に身に付ける』の理念のもと、小学校へのスムーズな連携を目指して年長児がさまざまな活動に取り組んでいます。7月までに行った取り組みを紹介します。

グランドゴルフで地域の方と交流

年2回地域のおじいちゃん・おばあちゃんとグランドゴルフで交流し、さまざまな人と関わる楽しさを経験しています。6月にはグランドゴルフのスコアを一緒につける中で「4回打ったね」といった会話から数に興味を持つ子がいました。

たまをよくみて。それっ！

1 かいめ！



年長児のクラス懇談で生活習慣をチェック！

7月に行われた年長児懇談会では、保護者から“就学に向けての家庭での取り組み”が話題にあがりました。めざす6歳児像から、就学までに育てたい姿をチェックリストにして、保護者と担任が共にチェックを行いました。子どもの現状を保護者と確認し合い、園と家庭とで協力し合い“幼児期に身に付けるべきことは確実に身に付ける”を目指しています。

チェックリストの一例→

1. 進んであいさつや返事をする	○	・先生や友だちにあいさつをはっきり言う。
	×	・名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。
	○	・困ったとき、自分の気持ちを言葉で伝える。
	×	・絵本・お話を最後まで、よそ見をしないで聞く。
	×	・みんなの前で、恥ずかしがらずに話しをする。
6. 衣服の調節をする	○	・大人が話しをしている時は、話す人の顔をみて話を聞く。
	○	・朝の支度を自分から進んでする。
	○	・自分で衣服を脱いだり、着たりする。
	×	・脱いだものはきちんとたたみ、決まった場所に片づける。
	○	・身体や衣服が汚れたら、洗ったり、着替えたりする

文字や数に親しむための工夫

年長児の部屋に「あいうえお」や「数字」の文字盤をマグネットで用意しています。子どもたちは、それを使って自分の名前などを並べて遊ぶ中で文字や数に親しんでいます。

